# 令和5年平均 家計調查報告(高知市)

## <u>I 結果の概要</u>

○二人以上の世帯(1世帯当たり1か月平均)

### <消費支出>

294,877 円 (全国平均 293,997 円) (全国 29 位)

- ・名目で3年連続のプラス、実質で2年連続のマイナス
- ・前年比(名目)+3.5%、(実質) $\triangle 0.5\%$
- ○二人以上世帯のうち勤労者世帯(1世帯当たり1か月平均)

#### <実収入>

563,491 円 (全国平均 608,182 円) (全国 35 位)

- ・名目、実質とも2年連続のマイナス
- ・前年比(名目) $\triangle 7.2\%$ 、(実質) $\triangle 10.8\%$

### <消費支出>

297,487 円 (全国平均 318,755 円) (全国 41 位)

- ・名目、実質とも3年ぶりのマイナス
- ・前年比(名目)△7.5%、(実質)△11.1%

## 1 二人以上世帯の家計収支の状況

## (1)世帯の状況

世帯人数 2.82 人(前年差  $\triangle 0.02$  人) 有業人数 1.45 人(前年差 +0.07 人) 世帯主の年齢 55.7 歳(前年差 +0.7 歳)

### (2)消費支出の状況

令和5年の高知市の二人以上の世帯の「消費支出」は、294,877円(1世帯当たり1か月平均)で、前年に比べて名目で3.5%の増加で3年連続のプラスとなり、物価変動の影響を除いた実質で0.5%の減少で2年連続のマイナスとなりました。

消費支出の対前年増減額(名目)を10大費目別にみると、「食料」(+6,979円、+9.5%)や「教養娯楽」(+3,867円、+16.9%)、「家具・家事用品」(+1,877円、+18.0%)などが増加した一方、「交通・通信」( $\triangle$ 3,351円、 $\triangle$ 6.9%)や「教育」( $\triangle$ 909円、 $\triangle$ 9.6%)、「住居」( $\triangle$ 618円、 $\triangle$ 3.0%)などが減少しました。

また、消費支出の推移を長期的にみると、増減を繰り返して推移しているものの、令和3年以降は増加傾向にあります。

消費支出に占める食料の割合であるエンゲル係数は、27.2%(R4年: 25.7%)で、前年に比べ 1.5 ポイント増加しました。

## 表1 費目別消費支出の対前年増減 (二人以上の世帯)

## 1 増加した費目

(単位:円、%)

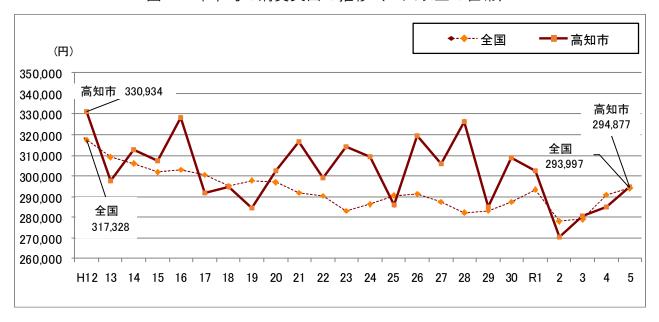
				高知			全国				
	費目	R4年	R5年	増減(F	R4年→R	5年)	R4年	R5年	増減(R4年	F→R5年)	
		K4#	тощ		名目 実質		K4#	+ся		名目	
1	食料	73,112	80,091	6,979	9.5	1.6	77,474	81,738	4,264	5.5	
2	教養娯楽	22,873	26,740	3,867	16.9	12.6	26,642	28,630	1,988	7.5	
3	家具•家事用品	10,439	12,316	1,877	18.0	7.0	12,121	12,190	69	0.6	
4	その他の消費支出	55,833	57,517	1,684	3.0	3.4	54,817	52,498	△ 2,319	△ 4.2	
5	被服及び履物	8,393	9,040	647	7.7	3.9	9,106	9,297	191	2.1	
6	光熱•水道	22,609	23,096	487	2.2	8.7	24,522	23,855	△ 667	△ 2.7	

### 2 減少した費目

(単位:円、%)

									<u> </u>	<u> </u>		
			高知					全	全国			
費目		D4Æ	DEÆ	増減(F	R4年→R	5年)	R4年	B4年 B5年 増減(R		1年→R5年)		
	R4年 R5年 名目 実		実質	K4#	R5年		名目					
1	交通·通信	48,675	45,324	△ 3,351	△ 6.9	△ 8.9	41,396	42,693	1,297	3.1		
2	教育	9,463	8,554	△ 909	△ 9.6	Δ 10.0	11,436	10,446	△ 990	△ 8.7		
3	住居	20,872	20,254	△ 618	△ 3.0	△ 5.4	18,645	18,006	△ 639	△ 3.4		
4	保健医療	12,560	11,943	△ 617	△ 4.9	△ 8.0	14,705	14,645	△ 60	△ 0.4		

図1 年平均の消費支出の推移(二人以上の世帯)



(単位:円)

294,877

284,828

280,789

	H12年	H13年	H14年	H15年	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年
全国	317,328	309,054	305,953	301,841	302,975	300,531	294,943	297,782	296,932	291,737	290,244	282,966
高知市	330,934	297,437	312,695	307,363	328,391	291,621	294,886	284,574	302,395	316,705	299,170	314,149
				·							単)	单位:円)
	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年
全国	286,169	290,454	291,194	287,373	282,188	283,027	287,315	293,379	277,926	279,024	290,865	293,997

284,803

309,015

302,399

270,206

高知市

309,325

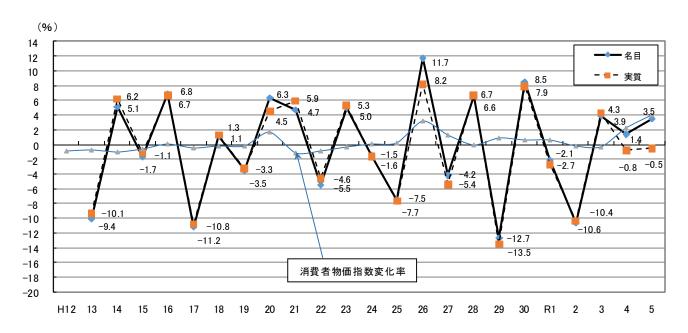
286,019

319,466

305,956

326,268

図2 消費支出の対前年増加率の推移(二人以上の世帯)



### (3)消費支出の構成比

令和5年の高知市の二人以上の世帯の消費支出の構成比をみると、「食料」が27.2%で最も高く、次いで「交通・通信」の15.4%、「教養娯楽」の9.1%と続いています。

全国も同様に、「食料」(27.8%)、「交通・通信」(14.5%)、「教養娯楽」(9.7%) と続いていますが、本県と比べると「食料」と「教養娯楽」は本県よりそれぞれ 0.6 ポイント高い一方、「交通・通信」は 0.9 ポイント低くなっています。

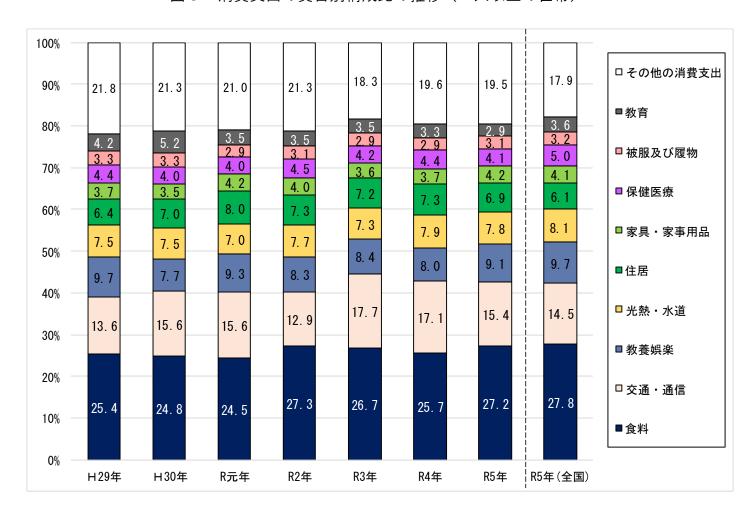


図3 消費支出の費目別構成比の推移(二人以上の世帯)

### (4) 消費支出(食料)の特徴(47 都道府県の県庁所在市別ランキング)

令和5年の高知市の二人以上の世帯の消費支出のうち「食料」を品目別にみると、年間支出金額で全国1位は「すし(弁当)」で18,856円、次いで「焼き肉(外食)」の16,250円、「卵」の15,958円と続いています。

本県の魚でシンボルとなっている「かつお」は全国1位で、2位の水戸市より 4,841円多く、全国平均(1,737円)と比べると約4.4倍も多くなりました。

また、年間購入数量で全国 1 位の品目は、「他の柑きつ類」が 12,168 g で最も多く、次いで「かつお」の 3,817 g、「はくさい漬け」の 2,209 g と続いています。

# 表2 年間支出金額の多い品目(食料)ランキング(二人以上の世帯)

※47 都道府県の県庁所在市別

## 1 全国1位の品目

(単位:円)

順位	すし	(弁当)	焼肉	(外食)		即	۲	ごスケット	ハンバー	-ガー(外食)
	全国	15,518	全国	7,984	全国	13,00	7 全国	5,180	全国	5,929
1	高知市	18,856	高知市	16,250	高知市	15,95	8 高知市	8,221	高知市	7,986
2	富山市	18,385	大分市	14,365	鳥取市	15,65	6 大津市	6,724	徳島市	7,831
3	奈良市	18,295	名古屋市	13,942	熊本市	15,23	8 広島市	6,586	大津市	7,779
4	大阪市	17,932	佐賀市	12,268	奈良市	15,12	4 奈良市	6,395	福岡市	7,740
5	金沢市	17,579	富山市	11,521	岐阜市	15,11	9 岡山市	6,279	奈良市	7,609

(単位:円)

順位		かつお	コーヒー飲料		他の	対けきつ類	は	くさい漬
	全国	1,737	全国	5,264	全国	2,236	全国	597
1	高知市	7,711	高知市	6,882	高知市	4,780	高知市	2,011
2	水戸市	2,870	富山市	6,851	松山市	3,907	鳥取市	1,323
3	仙台市	2,771	岐阜市	6,810	熊本市	3,194	山口市	1,201
4	高松市	2,412	那覇市	6,610	新潟市	3,069	福島市	1,018
5	松山市	2,288	青森市	6,573	長野市	2,959	山形市	918

<sup>※「</sup>他の柑きつ類」とは、ゆず、レモン、伊予かん、すだち、ポンカン、文旦等

## 2 全国2位の品目

(単位:円)

順位	飲酒代(外食)		弁当		スナ	スナック菓子		ゝちご	即席麺		
	全国	16,200	全国	18,060	全国	6,457	全国	3,427	全国		2,276
1	東京都区部	34,712	前橋市	27,430	岡山市	8,088	新潟市	5,148	鳥取市		3,518
2	高知市	32,185	高知市	27,379	高知市	7,920	高知市	4,945	高知市		3,216
3	さいたま市	30,772	那覇市	25,938	岐阜市	7,792	宇都宮市	4,914	熊本市		3,214
4	富山市	27,731	福岡市	25,235	鳥取市	7,735	名古屋市	4,884	山口市		3,087
5	福岡市	25,774	宇都宮市	25,216	佐賀市	7,700	静岡市	4,565	佐賀市		3,024

(単位:円)

順位	粉ミルク		かつお節・削り節				
	全国	844	全国	819			
1	福岡市	2,348	那覇市	1,926			
2	高知市	2,334	高知市	1,326			
3	那覇市	2,072	静岡市	1,080			
4	甲府市	1,580	奈良市	1,068			
5	水戸市	1,520	鹿児島市	1,049			

# 3 全国3位の品目

(単位:円)

順位	おにぎり	・その他	カレールウ		あさ	Ŋ
	全国	5,909	全国	1,408	全国	416
1	さいたま市	8,255	金沢市	1,630	甲府市	650
2	広島市	7,917	鳥取市	1,596	東京都区部	615
3	高知市	7,619	高知市	1,593	高知市	572
4	岡山市	6,999	松山市	1,592	前橋市	567
5	仙台市	6,906	盛岡市	1,564	松山市	555

## 4 全国4位の品目

(単位:円)

順位	発泡酒・ビール風アルコール飲料		ケーキ		チョコレート		しらす干し		干し	あじ
	全国	9,374	全国	7,632	全国	6,857	全国	1,562	全国	601
1	広島市	16,090	さいたま市	9,414	奈良市	9,059	静岡市	3,020	甲府市	1,214
2	新潟市	15,283	熊本市	9,287	盛岡市	8,628	和歌山市	2,988	千葉市	1,085
3	熊本市	14,802	岡山市	8,901	さいたま市	8,392	甲府市	2,762	静岡市	1,055
4	高知市	14,511	高知市	8,877	高知市	8,059	高知市	2,503	高知市	976
5	青森市	13,518	東京都区部	8,843	岐阜市	7,938	宇都宮市	2,469	横浜市	972

## 5 全国5位の品目

(単位:円)

順位	冷凍調理	里食品	つゆ	・たれ
	全国	10,523	全国	5,320
1	千葉市	13,534	福島市	7,051
2	佐賀市	13,415	盛岡市	6,865
3	水戸市	13,401	秋田市	6,601
4	富山市	13,349	青森市	6,382
5	高知市	12,707	高知市	6,217

# 表3 年間購入数量の多い品目(食料)ランキング(二人以上の世帯)

※47 都道府県の県庁所在市別

## 1 全国1位の品目

(単位: g)

							(+12 8)	
順位	他の	柑きつ類	かつお			はくさい漬		
	全国	3,982	全国		846	全国	81	
1	高知市	12,168	高知市		3,817	高知市	2,20	
2	松山市	8,480	水戸市		1,410	鳥取市	1,79	
3	高松市	7,062	仙台市		1,339	山口市	1,28	
4	熊本市	6,388	松山市		1,180	福島市	1,26	
5	静岡市	6,281	福島市		1,114	甲府市	1,18	

## 2 全国2位の品目

(単位: g)

順位	いちご		かつお節・削り節			
	全国	2,011	全国	182		
1	宇都宮市	3,077	那覇市	604		
2	高知市	3,037	高知市	336		
3	新潟市	3,007	奈良市	305		
4	静岡市	2,763	静岡市	235		
5	仙台市	2,752	京都市	224		

## 3 全国3位の品目

(単位: g)

順位	即席麺		しらす干し		みかん	
	全国	2,698	全国	361	全国	8,237
1	鳥取市	4,679	和歌山市	933	和歌山市	13,404
2	熊本市	4,074	静岡市	824	静岡市	13,318
3	高知市	4,052	高知市	709	高知市	11,709
4	佐賀市	3,783	甲府市	605	津市	11,659
5	富山市	3,603	奈良市	587	松山市	11,347

## 4 全国4位の品目

(単位:リットル)

順位	発泡酒・ビール風アルコ	ール飲料
	全国	25.00
1	新潟市	43.46
2	熊本市	39.42
3	広島市	39.32
4	高知市	36.44
5	青森市	36.30

## 5 全国5位の品目

(単位: g)

順位	小麦粉		干しあじ	
	全国	1,961	全国	431
1	長野市	3,696	静岡市	806
2	津市	2,901	千葉市	801
3	奈良市	2,495	松山市	798
4	大分市	2,476	甲府市	716
5	高知市	2,463	高知市	702

- ※1世帯当たりの品目別年間支出金額及び購入数量(二人以上の世帯)のデータから、 どのような品目でどの程度の地域差があるのかを明らかにするため、令和5年の 「食料」についての品目別47都道府県庁所在市のランキング(上位5位以内)を 集計した結果です。
- ※家計調査は、全国の世帯の実態を調べるために調査設計されていますので、高知市 における標本数が少なく、また標本誤差もあります。したがって、今回の結果につ いては、「高知市全体の家計収支の平均」と捉えることなく、家計収支の動きの参考 値としてご利用ください。

## 2 二人以上の世帯のうち勤労者世帯の家計収支の状況

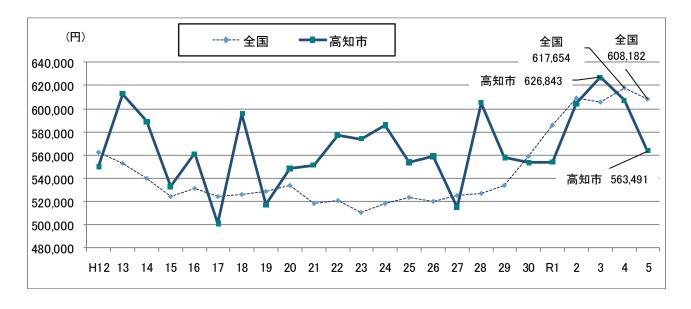
## (1)世帯の状況

世帯人数 有業人数 七帯主の年齢 3.07 人 (前年差+0.02) 1.74 人 (前年差+0.05) 47.9 歳 (前年差+1.2 歳)

### (2) 収入の状況

令和5年の高知市の二人以上の世帯のうち勤労者世帯の「実収入」は、563,491円(1世帯当たり1か月平均)で、前年に比べて世帯主やその配偶者の収入が減少したことから、43,603円(名目 $\triangle 7.2\%$ 、実質 $\triangle 10.8\%$ )減少し、名目、実質ともに2年連続のマイナスとなりました。

図4 年平均の実収入の推移(二人以上世帯のうち勤労者世帯)



(単位:円)

	H12年	H13年	H14年	H15年	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	
全国	562,754	552,734	539,924	524,810	531,690	524,585	525,719	528,762	534,235	518,226	520,692	510,149	
高知市	550,117	612,721	588,850	533,058	561,197	500,935	595,595	517,120	548,462	551,476	577,027	573,863	
	(単位:円												
	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年	
全国	518,506	523,589	519,761	525,669	526,973	533,820	558,718	586,149	609,535	605,316	617,654	608,182	
高知市	585,742	553,637	559,069	515,196	605,002	558,069	553,526	554,178	604,635	626,843	607,094	563,491	

表4 実収入の状況(二人以上世帯のうち勤労者世帯)

(単位: 円、%)

		高知市			全国		増減率(R4年→R5年)			
項目	R4年	R5年	対前年	R4年	R5年	対前年	高知	市	全国	
	117-	110+	差引	1177	1.0+	差引	実質	名目	名目	
実収入	607,094	563,491	△ 43,603	617,654	608,182	△ 9,472	△ 10.8	△ 7.2	△ 1.5	
経常収入	598,413	554,864	△ 43,549	604,846	598,050	△ 6,796	△ 10.9	△ 7.3	Δ 1.1	
勤め先収入	562,838	512,512	△ 50,326	564,011	554,801	△ 9,210	△ 12.4	△ 8.9	△ 1.6	
世帯主収入	409,115	375,236	△ 33,879	450,906	441,862	△ 9,044	△ 11.8	△ 8.3	△ 2.0	
世帯主の配偶者の収入	143,865	124,454	△ 19,411	97,378	97,670	292	△ 16.8	△ 13.5	0.3	
他の世帯員収入	9,858	12,822	2,964	15,728	15,269	△ 459	25.1	30.1	△ 2.9	
事業•内職収入	1,392	1,020	△ 372	4,977	4,614	△ 363	△ 29.5	△ 26.7	△ 7.3	
他の経常収入	34,183	41,333	7,150	35,858	38,635	2,777	16.3	20.9	7.7	
特別収入	8,681	8,627	△ 54	12,808	10,132	△ 2,676	△ 4.4	△ 0.6	△ 20.9	
消費支出	321,687	297,487	△ 24,200	320,627	318,755	△ 1,872	Δ 11.1	△ 7.5	△ 0.6	
非消費支出	110,218	93,705	△ 16,513	116,740	113,514	△ 3,226	-	△ 15.0	△ 2.8	
可処分所得	496,876	469,786	△ 27,090	500,914	494,668	△ 6,246	△ 9.1	△ 5.5	△ 1.2	
黒字	175,189	172,299	△ 2,890	180,286	175,913	△ 4,373	-	△ 1.6	△ 2.4	
平均消費性向(%)	64.7	63.3	△ 1.4	64.0	64.4	0.4	-	-	-	
エンゲル係数(%)	24.4	27.0	2.6	25.1	26.5	1.4	_	_	_	

令和5年の高知市の二人以上の世帯のうち勤労者世帯の実収入(563,491円)について、収入項目別の構成比をみると、世帯主の勤め先収入が375,236円(定期収入312,970円+臨時収入・賞与62,266円)で全体の66.6%を占め最も多く、次いで、世帯主の配偶者の勤め先収入が124,454円(同22.1%)となっています。

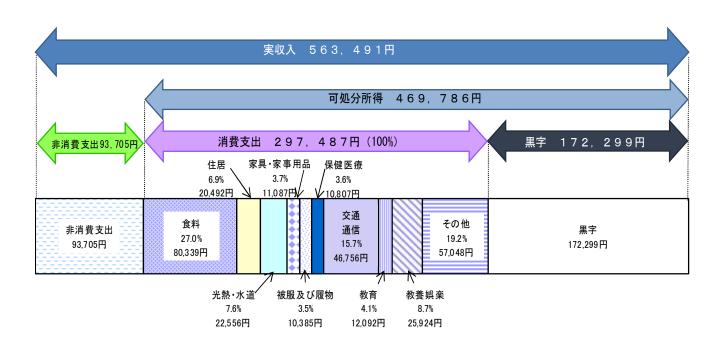
図5 実収入の構成比(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



令和5年の高知市の二人以上の世帯のうち勤労者世帯の実収入の支出状況について、支出項目別の構成をみると、税金や社会保険料など原則として世帯の自由にならない支出である「非消費支出」は93,705円で、実収入から非消費支出を差し引いた「可処分所得」(いわゆる手取り収入のことで、購買力の強さが分かる)が469,786円となりました。

また、可処分所得のうち、消費支出は 297,487 円で、黒字は 172,299 円となりました。

図6 実収入と支出(金額と構成比)(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

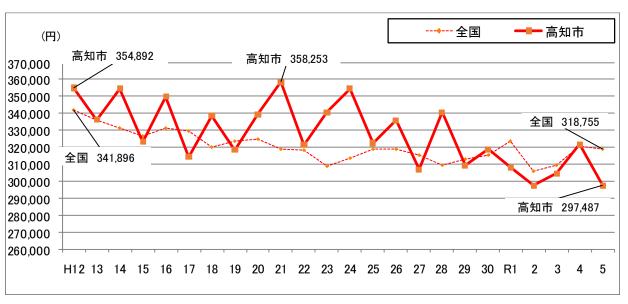


### (3)消費支出の状況

高知市

令和 5 年の高知市の二人以上の世帯のうち勤労者世帯の消費支出は、297,487 円 (全年差 $\triangle$ 24,200 円) (1 世帯当たり 1 か月平均) で、「交通・通信」(同 $\triangle$ 14,148 円) や「住居」(同 $\triangle$ 3,117 円)が減少し、前年に比べて名目で 7.5%、実質で 11.1% の減少となり、名目、実質ともに 3 年ぶりのマイナスとなりました。

図7 年平均の消費支出の推移(二人以上世帯のうち勤労者世帯)



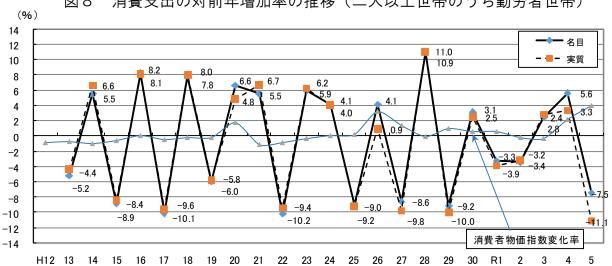
(単位:円)

297,487

	H12年	H13年	H14年	H15年	H16年	H17年	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年			
全国	341,896	336,209	331,199	326,566	331,636	329,499	320,231	323,459	324,929	319,060	318,315	308,838			
高知市	354,892	336,337	354,681	323,245	349,804	,804 314,356 338,733 318,536 339,429 358,2		358,253	321,608	340,706					
,	(単位:円)														
	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年			
	11244	1125—	1120-	11217	1120-	1125—	1130-	1/1-	112-	113-	1 ( )	110			

## 図8 消費支出の対前年増加率の推移(二人以上世帯のうち勤労者世帯)

354,505 322,521 335,862 307,037 340,634 309,352 318,807 308,179 297,577 304,635 321,687



令和 5 年の全国の二人以上の世帯のうち勤労者世帯の消費支出(名目)は、前年と比べて $\triangle 0.6\%$ となり、減少幅は、高知市( $\triangle 7.5\%$ )より 6.9 ポイント小さくなっています。

増減率 (名目)を消費支出項目別にみると、「交通・通信」の差が大きく、全国では 1.0%増加する一方、高知市は 23.2%減少しています。その他にも、「保健医療」(全国  $\triangle 1.4\%$ 、高知市 $\triangle 19.8\%$ ) や「住居」(全国 $\triangle 5.7\%$ 、高知市 $\triangle 13.2\%$ ) などで差が大きくなっています。

また、高知市の平均消費性向(可処分所得に対する消費支出の割合)は 63.3%で、前年に比べて 1.4 ポイント減少し、エンゲル係数は 27.0%で、前年に比べ 2.6 ポイント増加しました。

表5 消費支出の状況(二人以上世帯のうち勤労者世帯)

(単位:円、%)

	高知市			Ŧ	増減	増減率	R5年)	
項目	高为	144	全	当	高知市	高知	全国	
	R4年	R5年	R4年	R5年	미재미	実質	名目	名目
消費支出	321,687	297,487	320,627	318,755	△ 24,200	Δ 11.1	△ 7.5	△ 0.6
食料	78,394	80,339	80,502	84,552	1,945	△ 4.9	2.5	5.0
住居	23,609	20,492	20,115	18,971	△ 3,117	△ 15.3	△ 13.2	△ 5.7
光熱•水道	22,234	22,556	24,421	23,566	322	7.9	1.4	△ 3.5
家具·家事用品	10,585	11,087	13,000	12,855	502	△ 5.1	4.7	Δ 1.1
被服及び履物	10,390	10,385	11,293	11,344	△ 5	△ 3.6	0.0	0.5
保健医療	13,480	10,807	13,708	13,515	△ 2,673	△ 22.4	△ 19.8	△ 1.4
交通•通信	60,904	46,756	50,688	51,199	△ 14,148	△ 24.9	△ 23.2	1.0
教育	12,973	12,092	18,126	16,838	△ 881	△ 7.3	△ 6.8	△ 7.1
教養娯楽	25,395	25,924	29,737	31,149	529	△ 1.6	2.1	4.7
その他の消費支出	63,723	57,048	59,036	54,766	△ 6,675	△ 10.1	△ 10.5	△ 7.2
可処分所得	496,876	469,786	500,914	494,668	△ 27,090	△ 9.1	△ 5.5	△ 1.2
平均消費性向	64.7	63.3	64.0	64.4	l l	_	-	_
エンゲル係数	24.4	27.0	25.1	26.5	2.6	_	_	

表6 1世帯当たり1か月平均の収入と支出(高知市)

(単位: 円)

		二人以上	+		(単位: 円)							
項目		順		順	対前年	比(%)		順		順	対前年	
	R4年	位	R5年	位	名目	実質	R4年	位	R5年	位	名目	実質
世帯人員(人)	2.84		2.82				3.05		3.07			
有業人員(人)	1.38		1.45				1.69		1.74			
世帯主の年齢(歳)	55.0		55.7				46.7		47.9			
実収入							607,094	25	563,491	35	△ 7.2	△ 10.8
経常収入							598,413	25	554,864	35	△ 7.3	△ 10.9
勤め先収入							562,838	19	512,512	35	△ 8.9	△ 12.4
世帯主収入							409,115	35	375,236	40	△ 8.3	Δ 11.8
世帯主の配偶者の収入							143,865	2	124,454	10	△ 13.5	△ 16.8
他の世帯員収入							9,858	36	12,822	19	30.1	25.1
事業・内職収入							1,392	35	1,020	39	△ 26.7	△ 29.5
他の経常収入							34,183	34	41,333	16	20.9	16.3
特別収入							8,681	41	8,627	34	△ 0.6	△ 4.4
実支出							431,905	22	391,192	42	△ 9.4	
消費支出	284,828	28	294,877	29	3.5	△ 0.5	321,687	20	297,487	41	△ 7.5	Δ 11.1
食料	73,112	33	80,091	23	9.5	1.6	78,394	26	80,339	33	2.5	△ 4.9
住居	20,872	18	20,254	15	△ 3.0	△ 5.4	23,609	15	20,492	24	△ 13.2	△ 15.3
光熱•水道	22,609	36	23,096	26	2.2	8.7	22,234	39	22,556	27	1.4	7.9
家具·家事用品	10,439	43	12,316	18	18.0	7.0	10,585	45	11,087	36	4.7	△ 5.1
被服及び履物	8,393	31	9,040	28	7.7	3.9	10,390	31	10,385	33	0.0	△ 3.6
保健医療	12,560	36	11,943	42	△ 4.9	△ 8.0	13,480	24	10,807	39	△ 19.8	△ 22.4
交通•通信	48,675	5	45,324	22	△ 6.9	△ 8.9	60,904	7	46,756	37	△ 23.2	△ 24.9
教育	9,463	26	8,554	24	△ 9.6	△ 10.0	12,973	33	12,092	29	△ 6.8	△ 7.3
教養娯楽	22,873	36	26,740	25	16.9	12.6	25,395	38	25,924	38	2.1	△ 1.6
その他の消費支出	55,833	20	57,517	17	3.0	3.4	63,723	15	57,048	28	△ 10.5	△ 10.1
非消費支出							110,218	26	93,705	40	△ 15.0	
直接税							44,089	24	34,359	42	△ 22.1	
社会保険料							66,101	25	59,222	39	△ 10.4	
他の非消費支出							28	27	123	8	339.3	
可処分所得							496,876	25	469,786	32	△ 5.5	△ 9.1
黒字							175,189	23	172,299	23	△ 1.6	
金融資産純増							158,078	31	146,359	35	△ 7.4	
土地家屋借金純減							31,039	36	△ 28,449	46	△ 191.7	
その他							△ 13,928	16	54,390	2	△ 490.5	
平均消費向(%)							64.7	21	63.3	34		
黒字率(%)							35.3	26	36.7	15		
エンゲル係数(%)	25.7	33	27.2	24			24.4	33	27.0	11		

可処分所得=実収入-非消費支出

黒字=実収入-実支出=可処分所得-消費支出

平均消費性向=消費支出÷可処分所得×100

黒字率=黒字÷可処分所得×100

エンゲル係数=食料費÷消費支出×100

実質増減率=((100+名目増減率)÷(100+各項目に対応する消費者物価指数の変化率)-1)×100

⇒実収入、消費支出及び可処分所得は、消費者物価指数の持家の帰属家賃を除く総合指数の変化率を用いている。

※表示した数値は、その1けた下位を四捨五入しているため、内訳の合計は総計と必ずしも一致しません。

※「その他の消費支出」とは、理美容関係、たばこ、交際費など。

※順位は、47都道府県庁所在地から算出している。

### Ⅱ 調査の概要

#### 1 調査の目的

家計調査は、国民生活における家計収支の実態を明らかにするとともに、経済施策や社会施策立案のための基礎資料を得ることを目的として昭和21年から総務省統計局を通じて毎月実施されています。

調査世帯は、全国の約9,000世帯で、学生の単身世帯等を除いた世帯を対象として行われており、統計的な方法によって一部の地域を選定し、全体を推計する方法(標本調査)を利用しています。

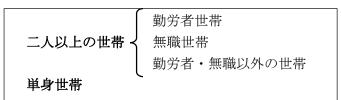
具体的には全国から 168 市町村を選び、選ばれた市町村内をさらに細かく分割し、調査地区を選び、その調査地区から無作為に調査世帯を選びます。この 3 段階の抽出は世帯が均等に選ばれるよう工夫されており、全国の縮図が出来上がるようになっています。

#### 2 高知県の家計調査の実施状況

県内の調査世帯は、高知市の104世帯及び宿毛市の13世帯となっています。 なお、「I 結果の概要」では高知市の二人以上の世帯(93世帯)と、そのう ちの勤労者世帯(56世帯)の結果についてまとめています。

(注) 家計調査は、全国の家計の実態を把握するよう標本設定されているため、 高知市のみのデータについては標本数が少なく、相当の標本誤差が考えられ ます。この結果は「高知市全体の家計収支の平均」としてではなく、あくま でも参考値としてご利用ください。

### 3 調査世帯区分



#### 【勤労者世帯】

世帯主が会社、官公庁、学校、工場、商店などに勤めている世帯をいう。 なお、世帯主が社長、取締役、理事など会社(有限等)・団体の役員など、いわゆる使用者の立場にある世帯は「勤労者・無職以外の世帯」に含める。

#### 【無職世帯】

世帯主が無職である世帯をいう。例えば、年金、恩給、仕送り金、保険取金、財産収入等により家計を営んでいる世帯をいう。

### 【勤労者・無職以外の世帯】

勤労者世帯及び無職世帯以外の世帯、例えば、世帯主が自営業者、個人経営者、使用者側の立場にある世帯をいう。